

2026年度 教育実践研究論文 募集要項

神奈川県内の教育関係者が日々行っている教育実践における優れた成果の報告の場として、県内公立幼稚園・こども園、小・中学校、高等学校、特別支援学校及び教育機関等、並びに、そこに勤務する教育関係者による教育実践に基づく研究論文を募集する。

1 主 催 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部

2 申請期間 2026年6月5日(金)～8月21日(金)厳守 ※本支部の指定する学校担当者へ提出

3 募集対象と賞の種別・賞金額

(1) **学校研究** 要旨…A4版1枚、論文…A4版4ページ

・募集対象校 県内全公立小・中学校は、418校(3年に1度)とする。
県内公立幼・高・特別支援学校は希望申請(但し3年に1度まで)とする。

・賞金額 ○優 秀 賞 30万円(5校) ○奨 励 賞 10万円(60校)
○研 究 賞 6万円(上記以外、選考委員会で認められた研究)

(2) **グループ研究** 要旨…A4版1枚、論文…A4版4ページ

・募集予定数 40件 賞金額 各3万円(選考委員会で認められた研究)

(3) **個人研究** 要旨…A4版1枚、論文…A4版4ページ

・募集予定数 20件 賞金額 各2万円(選考委員会で認められた研究)

◆◆ご注意ください◆◆

- ・学校研究・グループ研究・個人研究ともに、賞金を受けた年度を含め3年を経過しなければ申請できない。
- ・学校研究、グループ研究、個人研究は同一校から重複して申請できない。
- ・グループ研究の構成員は、同一校内とする。異動した教職員の方は要注意

4 申請方法 (1)「申請書」、「申請書のコピー」、「要旨」、「要旨のコピー」、「研究論文」、「研究論文のコピー(両面コピー可)」を申請期間内に本支部の指定する担当者に提出(「申請書」は担当者が学校に持参)

※各様式作成の詳細については、別添「教育実践研究論文作成について」を参照

(2)「申請書」提出と同時に次の手順で弘済会神奈川支部宛にメールを送信する。

※送金情報が校長(グループ・個人の場合は代表者)のみに伝わるよう、必ず校長が使用する公用PC(グループ・個人の場合は個人のPC可)を使用してください。

・6月5日以降、弘済会神奈川支部ホームページの「トピックス」をクリック

・「教育実践研究論文申請対象校用ページ」をクリック

・青字のアドレスをクリックするとメール送信画面が立ち上がる

・「件名」に「論文」と入力、本文に学校名(グループ・個人の場合は併せて代表者氏名)を入力し送信

※本文に署名等は入力しない

5 選考方法 9月実施の第一次選考委員会、10月下旬実施の第二次選考委員会において選考を行い、幹事会の議を経て支部長が決定する。

6 結果通知等 ・選考終了後、結果を通知し、12月1日より賞金を贈呈する。

・賞金は送金サービスを利用した受領とし、口座振り込み又はATMでの現金引き出しのいずれかとする。(10万円を超える場合は、送金サービスを利用した口座振り込みのみ)

7 研究集録 提出された論文等は、本支部が刊行する「教育実践研究論文集」に掲載する。申請論文等の著作権は神奈川支部に帰属し、論文・資料等については返却しない。「教育実践研究論文集」は県内の全学校に配付する。

※裏面あり

- 8 その他
- (1) 神奈川支部長は、グループ研究又は個人研究の中から優秀な論文を次の公益財団へ推薦する。
推薦された論文が各公益財団から助成を受けた場合には、神奈川支部の賞金と重複して受け取る事はできない。なお、学校研究論文については別枠で推薦する。
 - ・公益財団法人 日本教育公務員弘済会「教育賞」(推薦件数 1 件)
 - ・公益財団法人 東京海上日動教育振興基金「教育研究助成」(推薦件数 1 件)
 - (2) 賞金30万円以上の対象者は、当支部と覚書を交わす。
 - (3) 提出された書類等は、返却しない。
 - (4) 万一、故意の虚偽記載、同一テーマによる重複申請、または研究倫理上の問題等が認められた場合は、当該申請は無効とし、以降の申請は受け付けられない。

〔 公益財団法人 日本教育公務員弘済会神奈川支部
〒231-0056 横浜市中区若葉町3-43-3 TEL 045(250)3800 /FAX 045(250)3811 〕

教育実践研究論文作成について

1 目的

本県において、教育に関する特に有益な研究をなし、本県教育の振興に寄与すると認められる研究(実践研究)に対して賞金を贈呈します。

2 研究主題

「学校の実態を踏まえ、明日の教育を考える」という立場から、具体的に研究主題を設定し、実践的な教育研究論文にまとめてください。

3 研究論文作成について (学校研究・グループ研究・個人研究 共通)

※次の様式で作成した論文を印刷し、コピーと共にご提出ください。

(1) 論文様式等 ※裏面【要旨】・【論文】の書き方をご参考ください。

① 要旨 A4版 1枚

所属名・役職・氏名・研究テーマ/サブテーマ・研究の要旨をまとめてください。

② 論文 A4版 4ページ

研究テーマ・執筆者の記載欄、図表・写真等の資料を含みます。なお、図表・写真等の資料を掲載する場合は、全体でA4判1枚程度以内の分量に収めてください。

◆◆ご留意ください◆◆

- ・論文は原則としてワード等で作成し、印刷してご提出ください。
- ・指定の原稿用紙はございませんので上記①・②のとおり様式設定し、ご提出ください。
- ・上記①・②様式ともに必須事項です。それぞれ別のファイルで作成してください。
- ・優秀賞に選ばれた論文は「教育実践研究論文集」に集録します。電子データのご提出をお願いします。
- ・日教弘教育賞論文・東京海上日動教育振興基金論文に推薦された方は、後日、電子データを併せてご提出いただきます。

(2) 論文の書き方 ※裏面【要旨】・【論文】の書き方をご参照ください。

① 論文は横書きとします。

② 文字は常用漢字、現代仮名遣いを使用してください。

③ 本文の1ページ目の6行(1段組部分)を用い、下記事項を記載してください。

ア)研究テーマ/サブテーマ

イ)所属名及び役職、氏名 ※研究区分により記載事項は次のA.~C.となります。

A 学校研究……………学校名及び**校長名を記入。ホチキスとめはしないでください。**

B グループ研究………所属学校名及び代表者職名・氏名

C 個人研究……………所属学校名及び職名・氏名

④ 小見出しや文章の書き出しの前は、ひとマスあけてください。

レイアウト等については日教弘教育賞教育研究集録を参考にしてください。なお、研究集録は日教弘ホームページ(www.nikkyoko.or.jp)で公開しています。

⑤ 図表・写真等の留意事項

掲載する図表・写真は「教育研究集録」作成時に見やすくなるように配慮してください。

A4判1ページ以内の分量に収め、本文の中に貼り付けてください。写真はデジタルカメラ等で取り込んだものにしてください。

4 その他

不明の点は 公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部 にお問合わせください。

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 神奈川支部

〒231-0056 横浜市中区若葉町 3-43-3

TEL 045(250)3800 / FAX 045(250)3811

論文の書式は、インターネットからもダウンロードできます。

- ① 公益財団法人日本教育公務員弘済会神奈川支部ホームページ
(<http://www.nikkyoko.or.jp/company/kanagawa/>)
または、「日教弘 神奈川」で検索してください。



- ② 申請書・その他ダウンロードをクリック

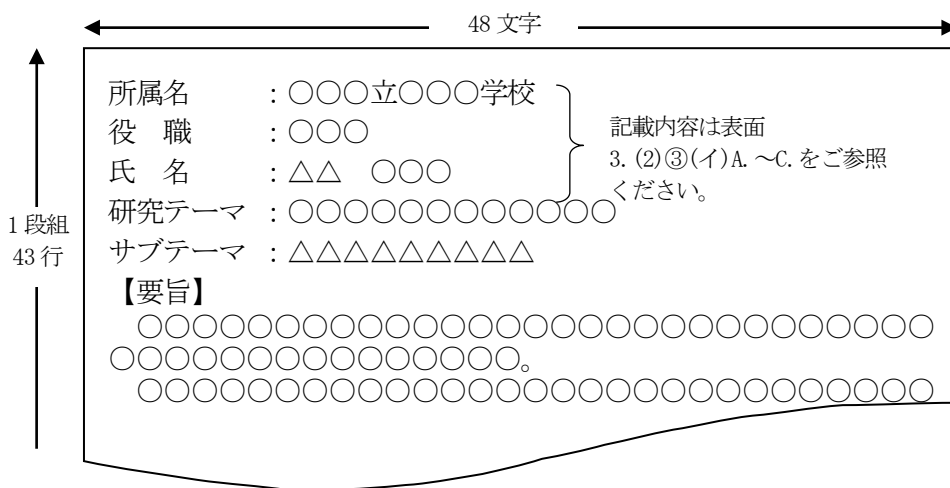


「2026 年度教育実践研究論文入力書式【要 旨】」
 「2026 年度教育実践研究論文入力書式【本 文】」
 「2026 年度教育実践研究論文 【募集要項】」がご覧になれます。

【要旨】の書き方

様式: A4 版 48字×43行、A4縦判1ページ、横書き (フォントサイズ10.5ポイント)

- ① 所属名 ② 役職 ③ 氏名 ④ 研究テーマ/サブテーマ ⑤ 要旨



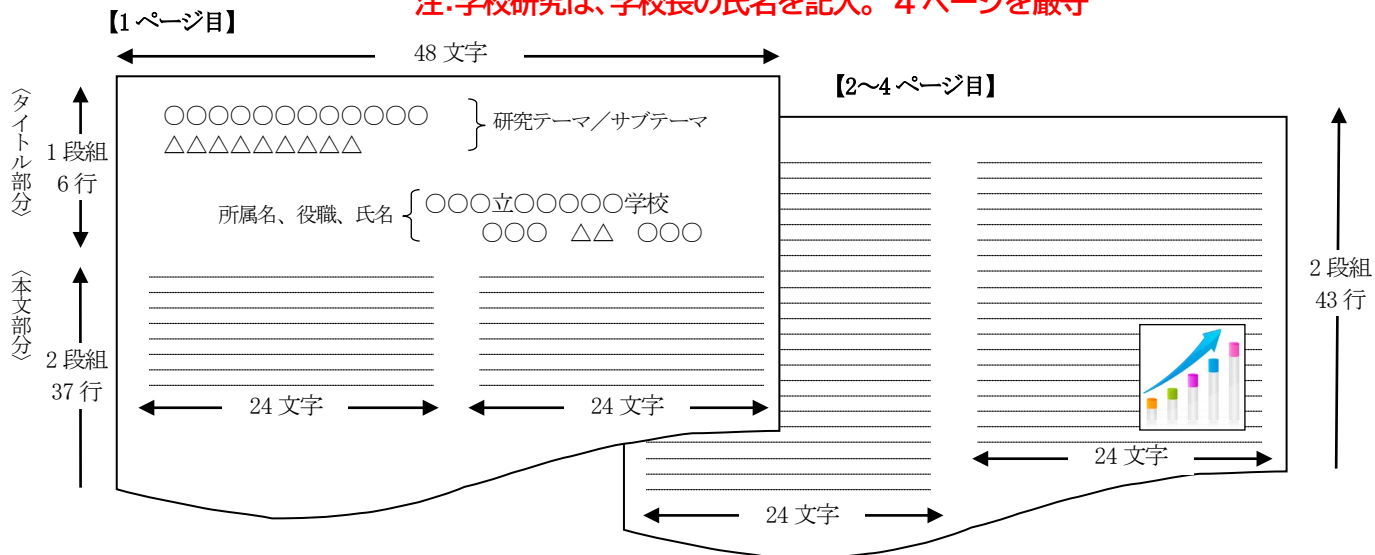
要旨の内容は
簡潔な記入で
お願いします

【論文】の書き方

様式: 24字×43行×2段組、A4縦判4ページ、横書き(フォントサイズ10.5ポイント)

- 1 ページ目上部6行のみ 1 段組(タイトル部分)
 <タイトル部分> ①研究テーマ/サブテーマ ②所属名 ③役職 ④氏名
 <本文部分> 上記に続き論文を作成

注: 学校研究は、学校長の氏名を記入。 4 ページを厳守



※ 提出時、ホチキスは使用せず、クリップでとめてください。(コピーはホチキス止め可)